

関西国際空港の国際ハブ空港化と伊丹空港の廃止時期の明確化を求める意見書

現在、国土交通省において、関西国際空港と伊丹空港の経営統合後の運用を定める「基本方針」の策定が進められているところであるが、関西国際空港は、伊丹空港の騒音問題の抜本的解決を図ることから同空港の廃止を前提に建設された空港であること、また、この廃止を前提とした伊丹空港の存在が関西国際空港のハブ空港としての機能を発揮できない大きな要因となっていることを十分に踏まえるとともに、以下の事項を「基本方針」に特に明記されることを強く求める。

記

1. 伊丹空港の廃止時期を明確にすること。
2. 廃止までの当面の間、伊丹空港を関西国際空港の補完的空港として位置づけること。
3. 関西国際空港の国際ハブ化の観点から、関西国際空港の国際線及び国内線の発着便目標数の設定並びにこれを実現するための方策に関すること。
4. 伊丹空港発着の国内線、とりわけ「伊丹から成田線」や国内長距離路線を関西国際空港に移行すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成24年6月8日

大阪府阪南市議会